

## 呉市復興計画に基づく実施事業の進捗状況について

呉市復興計画（以下「復興計画」といいます。）に基づく実施事業の主なものについて、令和3年度末（令和4年3月末日）時点における進捗状況をまとめましたので、報告します。

### ※本資料の掲載内容について

#### 【実施事業について】

- 現時点で取り組んでいる事業の主なものを掲載しています。
- 今後、各事業の進捗管理を行いながら、毎年度の予算編成などを通じて、事業の追加・変更等をしていきます。

#### 【進捗区分について】

- 継続・・・災害が発生した平成30年度（以前も含む。）から継続して実施している事業
- 新規・・・令和4年度から実施（予定を含む。）する事業
- 完了・・・令和3年度末までに完了した事業
- ほぼ完了・・・令和3年度末時点でほぼ完了している事業  
（ほぼ完了の目安）
  - ・事業の出来高（進捗率等）が90%以上となっているもの
  - ・申請や受付等の期限が既に到来し、遡及適用等の対応が残っているもの
  - ・個別事情（レアケース等）への対応のみが残っているもの
  - ・ソフト事業などで、その役割がほぼ達成されたもの（相談支援や補助事業など）
  - ・その他、上記に類すると認められるもの

#### 【実施年度の考え方について】

- 従前から継続している事業であっても、復興計画の開始年度に合わせ、実施年度の始期は平成30年度としています。
- 実施年度の終期については、現時点で終期が決定され、又は把握しているもののみを記載しています。
- 状況に応じて実施期間を変更していきます。

#### 【令和2年度末までに「完了」・「ほぼ完了」となった事業について】

- 本資料とは別に取りまとめ、別添資料としています。

# 基本方針1 住まいと暮らしの再建

## 施策 1-1 被災者支援

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 被災者の生活支援・見守り・心のケア ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
完了	ア	地域支え合いセンターによる被災者への見守り・相談支援	市・その他	H30～R3	○地域支え合いセンターによる見守り・相談支援 ・対象世帯：284世帯 ・支援回数：1,493回（参考）総数：13,718回 ・サロン活動：21回（参考）総数：675回	—	福祉保健課
継続	イ	保健師等による健康相談や戸別訪問	市	H30～	○被災者世帯への健康相談、戸別訪問による支援 ・訪問相談等：1,010件（参考）総数：9,564回 ●被災者世帯の健康相談、戸別訪問による支援	—	地域保健課
継続	ウ	心のケアに関する啓発活動	県・市	H30～	○広島こころのケアチームと連携した心のケアに関する啓発事業の実施 ・実施回数：194回（参考）総数：725回 ・参加者数：5,065人（参考）総数：21,529人 ●心のケアに関する啓発	—	地域保健課
ほぼ完了	エ	災害援護資金の貸付け及び利子補給	県・市	H30～	●償還開始に伴う貸付利子の助成（参考）貸付件数：6件、貸付金額：12,100千円	—	福祉保健課
継続	オ	被災者支援相談窓口の設置	市	H30～	○被災者支援相談窓口における相談受付 ・相談件数：3件（参考）総数：2,241件	—	市民窓口課 人権・男女共同参画課
完了	カ	被災者台帳を活用した制度周知、情報発信	市・その他	H30～R3	○被災者台帳を活用した災害見舞金や義援金等に係る申請勸奨の実施 ○地域支え合いセンターによる「ささえあい通信」の発行	—	福祉保健課
(2) 住まいの再建 ※復旧事業については「完了」							
完了	ア	住まいの再建に関する総合相談の実施	国・市・その他	H30～R3	○広島司法書士会の協力による住宅再建相談会を個別に開催	—	住宅政策課
ほぼ完了	イ	被災者への中古住宅取得支援	市	H30～R4	●新婚・子育て定住支援事業の要件の緩和	—	住宅政策課

## 基本方針1 住まいと暮らしの再建

### 施策 1-2 子ども・子育て支援

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 子どもと子育て家庭の支援 ※復旧事業については「完了」							
	継続	ア 私立児童福祉施設等の耐震化支援	市	H30～	○社会福祉施設等整備助成事業と合わせて実施 ・助成件数：0施設（参考）総数：4施設 ●社会福祉施設等整備助成事業と合わせて実施 ・助成件数：4施設	—	子育て施設課

### 施策 1-3 廃棄物・土砂処理 ※令和2年度末までに全て「完了」

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強<sup>じん</sup>靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化 ※ア以外の復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
継続	ア	橋りょう災害復旧	市	H30～R4	○公共災害復旧 ・実施件数：5件（着手済：5件，完了：3件） （参考）総数：8件（着手済：8件，完了：6件） ●公共災害復旧（R4年度実施予定）：2件 ○単独災害復旧 ・実施件数：4件（着手済：4件，完了：1件） （参考）総数：9件（着手済：9件，完了：6件） ●単独災害復旧（R4年度実施予定）：3件	—	土木維持課
ほぼ完了	イ	河川災害復旧	市	H30～R4	○公共災害復旧 ・実施件数：12件（着手済：12件，完了：3件） （参考）総数：78件（着手済：78件，完了：69件） ●公共災害復旧（R4年度実施予定）：9件 ○単独災害復旧（完了） ・実施件数：3件（着手済：3件，完了：3件） （参考）総数：77件（着手済：77件，完了：77件）	—	土木維持課
継続	ウ	天応西条3丁目7号線整備	国・市	R元～R5	○国による砂防ダム整備工事用仮設道路用地の取得（完了） ●砂防ダム整備工事完了後，舗装・安全設備等の整備（R5年度）	—	土木整備課
継続	エ	天応西条第2公園（仮称）整備	市	R元～	○建築物等設計 ○公園実施設計（R2～R3年度） ○法 <sup>のり</sup> 面対策工事 ●砂防ダム整備工事完了後，防災公園整備（R5年度～）	—	土木整備課 復興総室
継続	オ	天応宮町地区道路整備	市	R2～R4	○用地取得等（完了） ●道路整備工事等	—	土木整備課
継続	カ	安浦地区道路整備	市	R2～R4	○道路詳細設計（R3～R4年度） ●道路詳細設計，用地関係測量，用地取得等	◎土地所有者の同意が必要	土木整備課 復興総室

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化							
継続	キ	狭あい道路の整備促進	市	H30～R5	○狭あいな生活道路の拡幅を実施 ・相談件数：6件（参考）総数：35件 ・実施件数：2件（参考）総数：9件 ・完了件数：2件（参考）総数：9件 ●R4年度実施予定：2件	◎相談者の建替え・売却等の時期と市の道路整備スケジュールとの不調和による未実施案件の発生	建築指導課
継続	ク	街路整備	市	H30～R5	【大新開吉松線】 ○用地取得，物件補償，整備工事等（用地取得完了） ●整備工事等	◎他機関等との調整が必要	土木整備課
			市	H30～	【横路1丁目白石線】 ○用地取得，物件補償，整備工事等（取得率：3工区 約77%，4工区 約88%） ●用地取得，物件補償，整備工事等	◎土地所有者の同意が必要	土木整備課
			市	R2～	【中央二河町線（クリアライン4車線化関係）】 ○道路詳細設計 ●無電柱化詳細設計，用地測量，用地取得等	◎土地所有者の同意や他機関との調整が必要	土木整備課
継続	ケ	都市計画道路焼山押込線整備及び焼山矢野線バイパス整備	県	H30～	【都市計画道路焼山押込線】 ○焼山北～焼山泉ヶ丘及び焼山北の早期整備について関係機関に要望 ●引き続き要望を実施	◎計画的な事業実施のための予算確保 ◎焼山矢野線バイパス整備との進捗の調整が必要	土木企画室
			市	H30～	【焼山矢野線バイパス】 ○物件調査，用地取得等 ●整備工事，物件補償，用地取得等	◎土地所有者の同意が必要 ◎都市計画道路焼山押込線整備との進捗の調整が必要	土木整備課
継続	コ	市道の災害防止対策	市	R2～	●市道の安全確保のため，道路法面の風化及び浸食等の防止対策（法面改修）を実施 ・勾配警固屋線 ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎地元及び関係機関との調整が必要	土木維持課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化							
継続	サ	森要垣内線の整備	市	R3～	○道路詳細設計 ●用地測量, 物件調査, 用地取得等	◎地元及び関係機関との調整が必要 ◎土地所有者の同意が必要	土木整備課
継続	シ	仁方隧道の老朽化対策	国・市	R元～	○国による修繕代行事業の実施 ●国による修繕代行事業の実施 ●市によるLED照明化改修 (R4年度)	—	土木整備課
継続	ス	橋りょうの改良(長寿命化対策及び耐震化対策)	市	H30～	○橋りょうの長寿命化対策及び耐震化対策工事等の実施 ・橋りょう補修・耐震化工事: 8橋 (参考) 総数: 27橋 (うち完了: 26橋) ●R4年度実施予定(繰越対応分を含む。) ・橋りょう補修工事: 11橋	—	土木整備課
継続	セ	中央公園防災公園化整備	市	H30～R9	○防災公園実施設計業務 ○防災公園整備工事(一部) ●防災公園整備工事	◎内神川河川改修工事との進捗の調整が必要	土木整備課
継続	ソ	中央地区浸水対策の促進	県・市	H30～	○内神川河川改修工事の支障となる市道地下埋設物の移設工事を実施(H29年度～R3年度) ●地下水路(函渠工)設置工事(R3～R4年度)	◎中央公園防災公園化整備との進捗の調整が必要	土木整備課
継続	タ	河川の機能強化	市	R元～R7	○治水機能が不足している河川について, 拡幅等の抜本的改修工事を実施(対象: 20河川) ・実施件数: 16件(着手済: 16件, 完了: 8件) (参考) 総数: 17件(着手済: 17件, 完了: 9件) ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業 ●R4年度実施予定 ・測量設計: 4件, 改良工事: 8件	◎砂防ダムの整備との進捗の調整が必要	土木維持課
継続	チ	河川内の堆積土砂の浚渫 <sup>しゅんせつ</sup>	市	R2～R6	●堆積土砂管理計画に基づく市管理河川に堆積した土砂の浚渫 ・実施予定: 31河川 ※緊急浚渫推進事業債活用事業	◎地元との調整が必要	土木維持課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化							
継続	ツ	海岸保全施設の長寿命化・改良(港湾海岸)	県・市	H30～	<b>【海岸保全施設の改良】</b> ○県管理港湾4地区の海岸施設の改良 ○市管理港湾の海岸保全施設の維持・改良 ●県管理港湾4地区の海岸施設の改良 ●市管理港湾の海岸保全施設の維持・改良	—	港湾漁港課
継続	テ	海岸保全施設の長寿命化・改良(漁港海岸)	県・市	H30～	<b>【海岸保全施設の改良】</b> ○県管理漁港2地区の海岸施設の改良 ○市管理漁港の海岸保全施設の維持・改良 ●県管理漁港2地区の海岸施設の改良 ●市管理漁港の海岸保全施設の維持・改良	—	港湾漁港課
継続	ト	砂防・治山施設の整備	国・県	H30～R5	<b>【砂防施設/国実施分】</b> ○直轄特定緊急砂防事業 ・実施件数：7か所(着手済：6か所,完了：1か所) (参考)総数：8か所(着手済：7か所,完了：2か所) ●直轄特定緊急砂防事業：6か所 <b>【砂防施設/県実施分】</b> ○災害関連緊急事業(完了) ・実施件数：3か所(着手済：3か所,完了：3か所) (参考)総数：22か所(着手済：22か所,完了：22か所) ○激甚災害対策特別緊急事業 ・実施件数：21か所(着手済：18か所,完了：5か所) (参考)総数：21か所(着手済：18か所,完了：5か所) ●激甚災害対策特別緊急事業：16か所	◎工事用道路の仮設による借地や砂防・治山事業用地の指定についての土地所有者の同意が必要  ◎砂防・治山ダム下流の流路の早急な整備が必要	土木維持課 土木企画室

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 土木施設等の復旧・強化							
	継続	ト 砂防・治山施設の整備	国・県	H30～R5	<b>【治山施設／県実施分】</b> ○災害関連緊急事業（完了） ・実施件数：1件（着手済：1件，完了：1件） （参考）総数：6か所（着手済：6か所，完了：6か所） ○林地荒廃防止施設災害復旧事業（完了） ・実施件数：1件（着手済：1件，完了：1件） （参考）総数：5か所（着手済：5か所，完了：5か所） ○激甚災害対策特別緊急事業 ・実施件数：32か所（着手済：20か所，完了：9か所） （参考）総数：49か所（着手済：20か所，完了：9か所） ●激甚災害対策特別緊急事業：40件	◎工事用道路の仮設による借地や砂防・治山事業用地の指定についての土地所有者の同意が必要  ◎砂防・治山ダム下流の流路の早急な整備が必要	農林土木課
	継続	ナ 急傾斜地崩壊対策	県・市	H30～	○急傾斜地崩壊対策 ・県施工：5か所（参考）総数：11か所 ・市施工：6か所（参考）総数：11か所 ●R4年度実施予定 ・県施工：11か所（新規：6か所，継続：5か所） ・市施工：7か所（新規：5か所，継続：2か所）	◎事業実施について土地所有者の同意が必要	土木整備課
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化 ※ア～カ，ク以外の復旧事業については「完了」							
	継続	ア 農道災害復旧	市	H30～R4	○公共災害復旧 ・実施件数：14件（着手済：14件，完了：8件） （参考）総数：40件（着手済：40件，完了：34件） ●公共災害復旧（R4年度実施予定）：6件 ○単独災害復旧 ・実施件数：4件（着手済：4件，完了：3件） （参考）総数：13件（着手済：12件，完了：11件） ●単独災害復旧（R4年度実施予定）：2件	◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課



## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化							
継続	イ	水路災害復旧	市	H30～R4	○公共災害復旧 ・実施件数：42件（着手済：42件，完了：20件） （参考）総数：62件（着手済：54件，完了：32件） ●公共災害復旧（R4年度実施予定）：30件 ○単独災害復旧 ・実施件数：0件（着手済：0件，完了：0件） （参考）総数：3件（着手済：2件，完了：2件） ●単独災害復旧（R4年度実施予定）：1件	◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課
継続	ウ	ため池災害復旧	市	H30～R4	○公共災害復旧 ・実施件数：7件（着手済：7件，完了：3件） （参考）総数：8件（着手済：7件，完了：3件） ●公共災害復旧（R4年度実施予定）：5件	◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課
継続	エ	林道災害復旧	市	H30～R4	○公共災害復旧 ・実施件数：38件（着手済：38件，完了：27件） （参考）総数：54件（着手済：54件，完了：43件） ●公共災害復旧（R4年度実施予定）：11件 ○単独災害復旧 ・実施件数：2件（着手済：2件，完了：0件） （参考）総数：3件（着手済：3件，完了：1件） ●単独災害復旧（R4年度実施予定）：2件	—	農林土木課
継続	オ	農地災害復旧	市	H30～R4	○公共災害復旧 ・実施件数：185件（着手済：185件，完了：131件） （参考）総数：263件（着手済：254件，完了：200件） ●公共災害復旧（R4年度実施予定）：63件 ○単独災害復旧（農地小災害復旧） ・実施件数：155件（着手済：155件，完了：147件） （参考）総数：189件（着手済：155件，完了：147件） ●単独災害復旧（R4年度実施予定）：42件	◎他事業の進捗による調整が必要	農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化							
継続	カ	農地耕作条件の改善 (ほ場整備)	市	R元 ~ R4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地等の災害復旧事業と農地耕作条件改善事業をあわせた一体的整備(市原地区)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほ場整備の実施に向けた地元調整(継続)</li> <li>・土地改良事業計画の決定(R3.5月)</li> <li>・土地改良事業計画の変更(事業区域の変更:R4.2月)</li> <li>・工事着手(3工区:R3.11月)</li> </ul> </li> <li>●R4年度実施予定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほ場整備の実施に伴う地元調整(継続)</li> <li>・3工区工事(R4.12月完了予定)</li> <li>・2工区工事(R4.4月~R5.3月完了予定)</li> </ul> </li> </ul> ※1工区は、他事業により復旧済	◎事業実施について地元調整が必要	農林土木課
継続	キ	農業水利施設の機能強化	市	R元 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>○治水機能が不足している用排水路について、機能強化のための改修工事を実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数:1件(着手済:1件,完了:0件)</li> <li>(参考)総数:3件(着手済:2件,完了:1件)</li> </ul> </li> <li>●R4年度実施予定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規分9件の測量設計・実施設計・詳細設計等を実施</li> <li>・継続分1件,新規分6件の工事を実施</li> </ul> </li> </ul> ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎事業実施について地元調整が必要	農林土木課
継続	ク	小規模崩壊地復旧	市	H30 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小規模崩壊地復旧               <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数:10件(着手済:6件,完了:4件)</li> <li>(参考)総数:13件(着手済:9件,完了:7件)</li> </ul> </li> <li>●R4年度実施予定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・6件の工事を実施</li> </ul> </li> </ul> ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎事業実施について土地所有者との調整が必要	農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(2) 農林水産業基盤施設の復旧・強化							
継続	ケ	ため池の防災対策	県・市	R元～	<b>【防災重点ため池の選定，ハザードマップ作成等】</b> ○防災重点ため池の指定（県）：323件 ○ため池ハザードマップの作成・公表（市）：323件 ○防災重点ため池の劣化状況・地震・豪雨耐性評価の調査（県） ・実施件数：130件（調査対象：323件） ●R4年度実施予定 ・防災重点ため池の劣化状況・地震・豪雨耐性評価の調査（県）（継続） （被害想定戸数の多い箇所から順次実施予定） ●広島県策定の「防災重点農業用ため池に係る防災工事等推進計画」に基づき，防災工事（補強・廃止）の促進（県・市）（計画期間：R3年度～R12年度）	◎事業実施について所有者・管理者との調整が必要	農林土木課
			市	R2～	○災害防止対策工事等の実施 ・実施件数：1件 （参考）総数：1件（着手済み：1件，完了：1件） ●R4年度実施予定 ・新規分2件の工事等を実施 ※緊急自然災害防止対策事業債活用事業	◎事業実施について所有者・管理者との調整が必要	農林土木課
			県・市	H30～	<b>【不要ため池の廃止対策】</b> ○不要と判断されるため池の廃止に向け，所有者や管理者との協議を実施（市） ○利用しなくなったため池の廃止工事（県） ・実施件数：6件（着手済：6件，完了：4件） （参考）総数：7件（着手済：7件，完了：5件） ●R4年度実施予定 ・継続分2件の工事を実施	—	農林土木課
継続	コ	森林管理制度による山林の荒廃防止	市	R元～	○人工林所有者への意向調査及び調査に基づく立木調査の実施 ●森林環境譲与税を財源とした経営管理されていない森林の適正管理を実施 ●人工林所有者への意向調査及び管理権の集積，間伐等を実施	◎森林所有者の調査及び調整が必要	農林水産課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-1 土木施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(3) 復旧・復興事業の見える化							
	継続	ア 土木施設・農林施設の災害復旧事業の見える化	県・市	H30 ~ R4	○市内の土木・農林施設に係る市施工の公共災害復旧及び国・県による災害関連緊急事業などの進捗状況を地図上に見える化し、市ホームページでの公開や各支所へ掲示 ※おおむね1か月ごとに進捗状況を更新	—	土木維持課 農林土木課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-2 公共施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 公共施設等の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」							
継続	ア	天応中学校の仮移転の解消（義務教育学校の整備）	市	H30～R4	○天応小学校で義務教育学校（小中一貫教育校）の整備 ○新校舎建設（R3年度～R4年度） ●既存体育館解体（R4年度）	—	学校施設課
継続	イ	学校施設の耐震化整備	市	H30～R6	○R3年度実施分 ・横路小及び和庄中の校舎解体及び仮設校舎建設 ・安浦中の体育館建設 ●未耐震化棟数4棟への対応（R3年度～R6年度） ・坪内小：1棟 ・宮原小：1棟 ・港町小：2棟	◎耐震補強又は建替えによる事業費の増加	学校施設課
継続	ウ	市営住宅の耐震化整備	市	R3～	○R3年度実施分 ・皆実アパート1号棟耐震設計 ●市営住宅の耐震化 ・皆実アパート1号棟耐震補強（R4年度～R5年度） ・山の手アパート11号館耐震設計（R4年度）	—	住宅政策課
継続	エ	公共施設の防災・減災対策	市	R元～	○市民センター非常用電源設備改修 ●防災・減災に資する公共施設の機能強化について検討	—	地域協働課 各施設所管課
継続	オ	情報インフラの強靱化	市	R元～R4	●民間の光通信回線を利用し、市内ネットワークの二重化を実施	—	情報統計課
完了	カ	災害時における業務継続性の向上	市	R3～R3	○災害発生時における業務データの消失を回避し、業務継続性を向上させるための取組を実施 ・市ホームページサーバのクラウド化 ・バックアップデータの遠隔地保管	—	秘書広報課 情報統計課
継続	キ	消防活動の高度化	市	R2～	○円滑な消防活動の遂行及び効果的な救護活動を行うため、通報者が撮影する映像を消防指令センターへ伝送する映像通報システムを導入 ・活用実績 災害：54件 ●今後も消防資機材の充実強化について検討	—	警防課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-2 公共施設等の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 公共施設等の復旧・強化							
完了	ク	大規模災害対応訓練施設の整備	市	R3 ~ R3	○実践的な訓練を行うための土砂災害及び震災現場を再現した訓練施設を整備	—	警防課
継続	ケ	消防施設・設備等の整備	市	H30 ~	<b>【消防車両の更新整備】</b> ○消防車両の計画的な更新整備 ・消防車両：4台 ・消防団車両：7台 ●R4年度整備予定 ・消防車両：7台 ・消防団車両：7台	—	消防総務課
			市	H30 ~	<b>【防火水槽の耐震化促進】</b> ○実施件数：0件（耐震化率：19.2%） ●耐震性防火水槽の計画的な整備を実施	◎整備場所の確保	警防課
			市	H30 ~	<b>【消防団詰所の整備】</b> ○実施件数：0件 ●広東分団詰所（広白石）整備 R4年度 敷地整備 R5年度 詰所建設工事	—	消防総務課 消防団室

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-3 上下水道施設の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 上下水道施設の復旧・強化 ※復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」							
継続	ア	水道施設の強靱化	市	H30～	○管路更新計画に基づく管路更新（耐震化） ・R3年度更新延長：L=11,323.1m （進捗率：71.0%） ●管路更新計画に基づく管路更新の継続（耐震化） ●土砂災害対策，停電対策の実施	—	水道建設課 浄水課
継続	イ	県共同施設の防災対策	県・市	H30～	○県が実施する太田川～呉間の施設の防災対策費への負担 ●防災対策費への応分負担の継続	—	経営企画課 水道建設課
継続	ウ	水道施設のバックアップ施設の検討，整備	市	H30～R4	○施設整備の実施（川尻地区送水管路整備）L=1,027.8m ●施設整備の実施（川尻地区送水管路整備）L=1,920m	—	水道建設課
継続	エ	応急給水体制の強化	市	H30～	○緊急時給水栓の設置（1か所） ○応急給水活動用備品の購入 ●緊急時給水栓の設置（9か所予定） ●応急給水活動用備品の購入	◎災害時における関係部署等との連携	水道建設課 上下水道総務課
継続	オ	下水道施設の強靱化	市	H30～	○長寿命化計画に基づく管きょ更新 ・R3年度更新延長：L=694m （進捗率：83.1%） ●長寿命化計画に基づく管きょ更新の継続 ●マンホール浮上防止対策工事の実施	—	下水建設課
継続	カ	浸水（雨水）対策	市	H30～	○広東地区の浸水（雨水）対策 ・広雨水1号幹線（免田川）整備 R3年度整備延長：L=149m ●浸水（雨水）対策の継続 ・広東地区 ・二河川第2ポンプ場	—	下水建設課 下水施設課

## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-4 交通基盤の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 交通の強化・確保・渋滞対策							
継続	ア	広島呉道路の強靱化 (4車線化整備)	その他	H30～	○4車線化の早期整備について関係機関に要望 4車線化工事着工(R3.7月) ●引き続き要望を実施	—	土木企画室
継続	イ	災害に強い道路ネットワークの構築	国・県・市	H30～	【東広島・呉自動車の強靱化】 ○阿賀インターチェンジ立体化の早期整備及び4車線化の実現について関係機関に要望 阿賀インターチェンジ立体化(呉方面)完成(R4.3月) ●阿賀インターチェンジ立体化事業の事業効果の検証及び広方面の事業の検討、4車線化の実現について要望を実施	◎事業着手に向けた関係機関調整  ◎計画的な事業実施のための予算確保  ◎円滑な事業実施のための地元調整	土木企画室
				H30～	【国道185号の整備促進】 ○広～安浦の早期事業化について関係機関に要望 ●引き続き要望を実施		土木企画室
				H30～	【国道487号等の整備促進】 ○南伸ルート・湾内アクセスの早期事業化及び主要地方道呉環状線(警固屋・阿賀南)の早期整備について関係機関に要望 ●引き続き要望を実施		土木企画室
				H30～	【主要地方道呉環状線(天応～焼山)の整備促進】 ○災害関連事業を活用した改良復旧事業及び天応～焼山の早期整備について県に要望 ●引き続き要望を実施		土木企画室
				H30～	【主要地方道呉平谷線の整備促進】 ○呉平谷線(上二河～此原)及び都市計画道路焼山押込線(再掲)の早期整備について関係機関に要望 ●引き続き要望を実施		土木企画室
継続	ウ	JR呉線の強靱化	その他	H30～	○災害に強い公共交通となるよう期成同盟会等を通じた要望活動を実施 ・JRに対し県経由で要望書を提出(R3.6.28付け) ●引き続きJR呉線全線の機能強化についてJRや県に要望	◎進捗状況等の把握のためのJRとの情報交換が必要	交通政策課



## 基本方針2 災害に強い安全・安心なまちづくり

### 施策 2-4 交通基盤の強靱化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 交通の強化・確保・渋滞対策							
継続	エ	包括的な交通マネジメントの検討（災害に備えた代替交通の確保、公共交通情報の提供、渋滞対策の検討）	国・県・市	H30～	○広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会への参画 ●広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会における平常時・災害時の交通マネジメントの定着に向けた活動に継続して参画	◎マイカー通勤者の交通手段の転換に対する意識の醸成	交通政策課
継続	オ	呉駅周辺地域総合開発の推進（防災機能を含めた在り方検討）	市	H30～	○一般国道31号呉駅交通ターミナル整備事業 ・R3年4月 事業化(国土交通省) ●基本計画(呉市策定)及び事業計画(国土交通省・呉市共同策定)を踏まえ、呉駅周辺地域の防災機能を含めた総合交通拠点の在り方について検討	◎基本計画及び事業計画を踏まえた開発事業者の選定	呉駅周辺事業推進室

# 基本方針3 産業・経済の復興

## 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の取組実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 商工業の復旧・復興 ※復旧事業については「完了」							
ほぼ完了	ア	商店街等の復興促進に関する取組への支援	国・市	H30～	○呉市商店街振興条例に基づく奨励金の交付 ・にぎわい集客事業奨励金交付：4事業 (参考) 総数：12事業 ●R4年度以降も継続して実施	◎商店街の来街者や売上の増加につながるような取組への支援	商工振興課
ほぼ完了	イ	起業や創業に対する支援	市	H30～	【起業家支援プロジェクト】 ○起業家のビジネスプランの事業化資金を市がクラウドファンディング型ふるさと納税で募集 ○R3年度実施分：事業化6件・応募12件 (参考) 事業化 総数：25件・応募 総数：41件 ●R4年度実施予定(実施分を含む。) ・スタートアップ講演会(R4.7.13) ・ブラッシュアップ勉強会(2回開催) ・ビジネスプランコンテスト(R4年11月)	◎事業の幅広い周知と創業希望者の発掘	商工振興課
			市・その他	R元～	【女性の創業支援】 ○子育て世代の女性を対象としたセミナー等の実施 ○R3年度実施分 ・くれ創業プチセミナー、くれ創業カフェ：各2回開催 ●R4年度実施予定(実施分を含む。) ・くれ創業プチセミナー2回、連続セミナー(全7回)	—	商工振興課
			市・その他	R元～	【中小企業の人材育成支援】 ○市内の中小企業等の経営者及び従業員が業務に必要な技能、知識を習得するため、各種研修制度を利用する経費の一部を支援 参加企業数：3社(セミナー等参加人数：17人) ●R4年度以降も継続して実施	—	商工振興課
ほぼ完了	ウ	リノベーションまちづくり事業への支援	市・その他	R元～	○「民間主導の公民連携のまちづくり」を目標として遊休不動産の再生・活用を核としたリノベーションまちづくり事業の取組を支援 ・リノベーションスクール事前講演会(2回開催) ・リノベーションスクール@呉(R3.7.3～7.4) ・リノベーションスクールでの事業提案を基にした対象物件の事業化(3件) ●R4年度実施予定 ・リノベーションスクール事前講演会(2回予定) ・リノベーションスクール@呉(2回予定, R4.8.26～8.28及び下半期)	◎不動産オーナーの発掘と協力 ◎新たなまちづくり人材の発掘・育成	商工振興課

## 基本方針3 産業・経済の復興

### 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(2) 観光の復興							
	完了	ア 観光需要の回復に向けた関係団体と連携したプロモーションの展開	市・その他	H30 ~ R3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光関連団体と連携して、「せとうち広島 destinations キャンペーン（以下「DC」という。）」に関する情報発信及び旅行商品造成に向けたプロモーションを主要都市で展開するとともに、新たな観光素材の開発を実施</li> <li>○R3年度実施分               <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターDCwebを活用した情報発信（R3年9月～11月）</li> <li>・アフターDC観光イベント：6件（R3年10月～12月）</li> <li>・観光情報説明会：2件</li> <li>・中四国旅行会社キャラバン：34社（R3年6、7月）</li> <li>・修学旅行誘致：33校訪問（R3年8月）</li> <li>・近隣観光団体と連携した情報発信</li> </ul> </li> </ul>	—	観光振興課
	継続	イ 観光復興イベント等の開催による誘客促進	市・その他	H30 ~	<p>【その他の復興関連イベント等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○元気な呉をPRし、誘客促進を図る復興関連イベントを開催               <ul style="list-style-type: none"> <li>・復興応援呉ご当地キャラ祭 R3年12月5日実施（オンライン開催）</li> </ul> </li> <li>●R4年度実施予定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・復興応援呉ご当地キャラ祭（R4年10月29日・30日開催予定）</li> <li>・呉海自カレーフェスタ2022（仮称）（R4年秋頃開催予定）</li> </ul> </li> </ul>	—	秘書広報課 観光振興課 ほか
	継続	ウ 大和ミュージアムの魅力向上（リニューアル）	市	R元 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>○リニューアル基本計画を策定</li> <li>●R4年度に基本設計、R5年度に実施設計を行い、開館20周年（R7年度）のリニューアルオープンを目指し、施設・展示の改修を実施</li> </ul>	—	海事歴史科学館学芸課

## 基本方針3 産業・経済の復興

### 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(2) 観光の復興							
	継続	エ 青山クラブ等の活用検討	市	H30 ~	○市民、民間等開発事業者などを対象としたニーズ調査等を踏まえた活用方法の検討 ●周辺事業の進捗状況等を見ながら引き続き活用方法を検討	◎施設は耐震補強等が必要	企画課 観光振興課
	継続	オ 呉港のクルーズ振興	市	R元 ~	○クルーズ船誘致に向けた市民の機運醸成とポートセールスの実施 ・商談会等への参加による船主へのポートセールス ●引き続き、クルーズ船誘致に向けた事業を実施 ・呉港寄港時のおもてなしイベントの開催	◎クルーズ船誘致に対する市民の意識啓発 ◎感染症に対する安全性の確保	港湾漁港課
	完了			R元 ~ R3	○クルーズ船対応のための施設整備 ・川原石西ふ頭岸壁の改良（係船柱・防舷材等）	—	港湾漁港課
(3) 農水産業の復旧・復興 ※復旧事業については「完了」							
	完了	ア 被災農業者向け経営体育成支援	国・県・市	H30 ~ R3	○農産物の生産・加工施設・機械等の復旧に必要な経費を支援 ・3経営体4件（単市事業対応分） （参考）総数：93経営体230件	—	農林水産課
	完了	イ 被災農地等有害鳥獣対策（防護柵復旧助成）	市	H30 ~ R3	○被災した防護柵の早期復旧を図るため、復旧に係る資材費の一部を助成 ・申請件数：2件（参考）総数：60件 ●災害復旧事業により復旧する農地に係るものを対象として引き続き事業を実施	—	農林水産課

## 基本方針3 産業・経済の復興

### 施策 3-1 地域産業の復旧・復興

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(3) 農水産業の復旧・復興							
継続	ウ	農業経営支援	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安浦地区において地区代表者に対して、農地中間管理事業の説明や意向確認を実施</li> <li>●被災した農地の復旧と並行して、今後の農業経営について地元農家や地権者等の意向確認を行い、災害からの再建を契機とした支援内容を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地元の意向確認</li> <li>◎JA等の関係機関との連携</li> </ul>	農林水産課
継続	エ	農地利用高度化に向けた支援	県・市	R元～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大規模農業経営体への誘導を図るため、農地中間管理事業に対して支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・安浦町日之浦地区ほ場整備（県営事業）</li> </ul> </li> <li>●予定地調査（R4年度継続実施）</li> <li>・R5年度からほ場整備に着手予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎県や地元を含む関係者との円滑な情報共有・事業調整</li> </ul>	農林水産課
継続	オ	水産物の販路拡大、ブランド化推進	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○呉おこぜPRリーフレット作製</li> <li>●継続的な漁業生産活動が可能となるよう、引き続き水産物の販路拡大やブランド化への取組を支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎生産者との連携強化</li> </ul>	農林水産課
(4) 港湾・物流機能の強化							
継続	ア	支援物資輸送ネットワークの強靱化	国・県・市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○物流強化のための定期航路誘致の検討</li> <li>●中国運輸局ホームページでの海上輸送網の情報発信の実施検討</li> <li>●引き続き、定期航路誘致に向けた検討及び航路事業者へのポートセールスを実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎岸壁・ふ頭用地の容量不足</li> <li>◎航路事業者との合意形成</li> </ul>	港湾漁港課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上 ※復旧事業については「完了」							
ほぼ完了	ア	防災行政無線等の増強・管理体制の充実	市	H30～	●今後も様々な情報媒体を活用して迅速・正確に伝える仕組みについて引き続き検討	—	危機管理課
継続	イ	防災行政無線の電波関係法令改正対応	市	R3～	○川尻地区防災行政無線機器更新のための実施設計及び工事着手 ●川尻地区防災行政無線機器更新のための工事（継続） 総務省が所管する無線設備規則の改正に伴う防災行政無線機器の更新	—	危機管理課
ほぼ完了	ウ	地域への情報伝達方法の強化	市・その他	R元～	【ファクシミリ一斉送信】 ○地域へのファクシミリ一斉送信による避難情報の配信（R元年度から運用開始） ・登録件数：169件 ・発信実績：17件 ●受信を希望する自治会は随時受付	—	危機管理課 地域協働課
			市	R2～	【一斉電話伝達サービス】 ○携帯電話やスマートフォンを所有していない方や目の不自由な方への固定電話等に向けた避難情報伝達サービスの運用 ・登録者数：816人 ●サービス利用申込みは随時受付	—	危機管理課
完了	エ	土砂災害発生地域における避難情報の早期発令の運用	市	R元～R3	○H30年7月豪雨により土砂災害が発生した地域について、通常よりも早めに避難情報を発令する運用を実施 ○全ての地区について通常の基準に戻して運用（R3.8.1）	—	危機管理課
ほぼ完了	オ	伝達情報の多言語化	市	H30～	○外国人等に対し、フェイスブックを活用した「やさしい日本語」及び多言語（英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語）による情報を発信	◎在住外国人への防災知識の普及	地域協働課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上							
ほぼ完了	カ	避難の手引きの配布	市	H30～	○国の避難情報の見直しに対応した避難の手引き（大雨編）を各戸配布 ●災害に関する情報や、開設避難所の情報を反映した避難の手引き（大雨編）を各戸配布	—	危機管理課
ほぼ完了	キ	ハザードマップの配布	市	H30～	【土砂災害ハザードマップ】 ○川尻地区の土砂災害ハザードマップの作成・配布（R2年度作成，R3年度配布） 【洪水災害ハザードマップ】 ●安浦地区（野呂川）の洪水災害ハザードマップの作成・配布（R3年度作成，R4年度配布） ●中央地区（二河川）の洪水災害ハザードマップの作成・配布（R3年度作成，R4年度配布） ●昭和地区（二河川）の洪水災害ハザードマップの作成・配布（R3年度作成，R4年度配布）	—	危機管理課
ほぼ完了	ク	WEB版ハザードマップの構築	市	R3～	○インターネットでの確認が可能なハザードマップの作成・サービスの提供 ●WEB版ハザードマップの対応言語を追加（ベトナム，ポルトガル，中国，韓国）	—	危機管理課
ほぼ完了	ケ	新たな避難所の指定等	市	R元～	●引き続き各地域で市所管施設以外の建物等を身近な避難所として活用	—	危機管理課 地域協働課
ほぼ完了	コ	避難所運営マニュアルの見直しと職員への徹底	市	R元～	●避難所配置職員への説明会の実施等を通じて，運営マニュアルを徹底（毎年5月に実施） ●必要に応じてマニュアルを見直し	—	危機管理課
ほぼ完了	サ	備蓄品目の充実	市	R元～	○品目の内容や新製品等の導入について検討 ●食料，飲料水等の拡充	—	危機管理課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上							
継続	シ	分散備蓄の実施	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分散して備蓄する品目や南海トラフ地震発生時に対応できる備蓄量の確保等について検討</li> <li>●計画的な分散備蓄の実施</li> </ul>	◎備蓄場所の再検討	危機管理課 各施設所管課
継続	ス	避難所の環境（設備）改善	市	R2～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難所となるまちづくりセンター等について、空調設備、昇降機及びトイレの改修（洋式化等）など、避難所の環境改善につながる整備を実施</li> <li>●新型コロナウイルス感染症対策として、まちづくりセンター等において、空調設備改修や、トイレの洋式化等を実施</li> </ul>	—	各施設所管課 危機管理課
ほぼ完了	セ	地域防災計画の見直しや災害時における活動マニュアル等の策定・見直し	市	R元～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●必要に応じて地域防災計画を見直し</li> </ul>	—	危機管理課 警防課 学校安全課
継続	ソ	災害対応力向上のための防災訓練・研修等の実施	市	H30～	<b>【災害を想定した訓練の実施】</b> ○災害発生を想定した実践的な訓練の実施 ・災害対策本部事務局設置訓練 ●専門機関の支援による図上訓練方法の充実 ●引き続き効果的な訓練を実施	—	危機管理課
				R元～	<b>【防災対応力向上のための研修等】</b> ○職員等への防災研修や危機管理対応に関する研修の実施 ○防災情報システム操作研修の実施（毎年5月実施） ○消防職員を対象にした自然災害に関する防災指導力向上研修の実施 ※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止 ●消防職員研修については、リモート等で実施	—	危機管理課 予防課 学校安全課
				R3～	<b>【大規模災害対応訓練施設を活用した研修等】</b> ○消防職員による訓練を実施 ●市民講習の実施（応急救護・水防・土砂災害講習等） ●消防団、他機関との連携訓練の実施 ●震災対応訓練、土砂災害対応訓練等の実施	—	警防課



## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上							
継続	タ	災害時協定の締結	市・その他	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害時における宿泊施設の提供等に関する協定の締結               <ul style="list-style-type: none"> <li>・呉市ホテル旅館組合 (R3.4.30)</li> </ul> </li> <li>○災害時における緊急輸送等に関する協定の締結               <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県タクシー協会呉支部 (R3.4.30)</li> </ul> </li> <li>○防災パートナーシップに関する協定の締結               <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島テレビ放送 (R3.6.3)</li> </ul> </li> <li>○災害時における外部給電可能な車両等の支援に関する協定の締結               <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島トヨタ自動車 外6社 (R3.9.6)</li> </ul> </li> <li>○災害時における遺体の搬送、安置等の協力に関する協定の締結               <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県トラック協会霊柩部会 (R3.10.15)</li> </ul> </li> <li>●必要に応じて協定締結に向けた協議・調整を実施</li> </ul>	◎実効性のある協定締結先の確保	危機管理課
継続	チ	自主防災組織や防災リーダーの育成・活動支援	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主防災組織の結成促進及び活動支援               <ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練助成：165件</li> <li>・機材購入助成：22件</li> </ul> </li> <li>○防災リーダーの認定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定実績：40件</li> </ul> </li> <li>●引き続き自主防災組織や防災リーダーの育成を通じて、地域防災力の強化に向けた支援を実施</li> <li>●防災リーダーのうち地域で主体的に活動する防災リーダーの育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎組織の結成促進</li> <li>◎地域と防災リーダーの連携</li> </ul>	危機管理課
継続	ツ	消防団活動の支援（装備品等整備）	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公務災害補助事業等を活用した安全装備品の整備               <ul style="list-style-type: none"> <li>・先芯入り長靴 674足</li> </ul> </li> <li>●公務災害補助事業等を活用した安全装備品の整備               <ul style="list-style-type: none"> <li>・先芯入り長靴 662足 (R4年度)</li> </ul> </li> <li>●消防団タブレット端末整備：54台 (R4年度) 消防団の活動を効果的に行うため、災害現場等の画像・動画の情報共有に使用するタブレット端末を支給</li> </ul>	◎資機材の取扱訓練の実施	消防総務課 消防団室

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等		課題	担当課
					○R3年度の実績	●R4年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上								
	継続	テ 地域における訓練活動の促進と支援	市・その他	R元～	○自治会や自主防災組織等の地域団体が主体となって実施する避難訓練やまち歩きなど、災害を想定して行う実効性の高い活動の促進 ・実施件数：80団体 ●今後も実効性のある訓練内容を検討 ●引き続き訓練活動の働き掛けやモデル的な訓練方法を提示するなどの支援を強化	○地域での避難訓練の定着化 ○実施団体・参加者の増加		危機管理課 地域協働課
	継続	ト 避難行動要支援者への支援体制の整備	市・その他	H30～	○自治会等の避難支援等関係者への避難行動要支援者登録台帳の提供（台帳の配布・回収） ・台帳登録者数：2,260人 （障害者：1,760人、高齢者：500人） ○台帳への新規登録に係る民生委員の個別調査 ●災害対策基本法改正（R3.5）により、避難行動要支援者名簿対象者全員（施設入所者除く。）に、避難支援者等への個人情報提供と個別避難計画作成の同意確認書類を発送 ・名簿対象者数：3,849人 （障害者：2,677人、高齢者：1,172人） ●福祉専門職の参画による個別避難計画作成の促進 ●居宅介護支援事業者等を対象に個別避難計画作成事務説明会を開催（R4.4.20） ●個別避難計画作成を促進するため、居宅介護支援事業者等と委託契約を締結	○具体的な支援体制の整備 ○個別避難計画の整備		障害福祉課 高齢者支援課 危機管理課
	ほぼ完了	ナ 避難確保計画策定の促進と避難協力体制の構築	市・その他	H30～	<b>【避難確保計画の策定促進】</b> ○避難確保計画が未策定の社会福祉施設等の施設管理者に対する周知及び指導を実施 ※計画提出状況 総数：422施設（全452施設）	—		福祉保健課 子育て支援課 子育て施設課 地域保健課 危機管理課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の取組実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上							
継続	ナ	避難確保計画策定の促進と避難協力体制の構築	市・その他	R元～	<b>【福祉関係事業者との避難協力体制の構築】</b> ○平常時からの情報共有・連携を図ることで、災害時の対応を迅速に行う事を目的とした研修会及び訓練の実施 ・呉市地域包括ケアシステム推進研修会（R3.10.28） ・地域版EMISトライアル訓練（R3.11.18） ○介護支援専門員及び相談支援専門員対象に防災対応力向上研修を開催（R4.3.17） ●防災対応力向上に向けた研修会の実施	—	福祉保健課 障害福祉課 介護保険課 高齢者支援課
継続	ニ	高等教育機関と連携した防災力強化の取組	市・その他	H30～	○呉地域オープンカレッジネットワーク会議において防災力向上につながる研究活動に対して助成 ●広島大学呉サテライトや呉地域オープンカレッジネットワーク会議等を通じて、高等教育機関と連携した防災・減災に関する取組を実施	—	企画課
継続	ヌ	地域井戸の利活用の推進（災害時協力井戸共助利用支援）	市・その他	R2～	○生活用水等の供給体制の強化を図るため、個人や団体（自治会・事業者等）が所有する井戸の利活用を推進 ・災害時協力井戸としての登録及び案内板の設置 登録実績：35件（合計120件） ・団体が所有する登録井戸の修繕・改修費の助成 適用実績：0件	◎地域住民等への周知	地域協働課
継続	ネ	住宅等耐震化の促進	市	H30～	<b>【木造住宅の耐震化】</b> ○木造住宅耐震診断 ・申請件数：14件（参考）総数：41件 ・実施済：10件（参考）総数：37件 ○住宅耐震セミナーの開催 ・参加者：未実施（参考）総数：27人 ●木造住宅の耐震改修等費用の助成 ・助成見込件数：4件	—	建築指導課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(1) 防災力の向上							
	継続	ネ 住宅等耐震化の促進	市	H30 ~	<b>【広域緊急輸送道路等の沿道建築物の耐震化】</b> ○広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修費用の助成 ・実施済：2件（参考）総数：11件 ●広域緊急輸送道路等の沿道建築物に対する耐震改修設計費用の助成 ・助成見込件数：5件 <b>【多数の者が利用する建築物等の耐震化】</b> ●多数の者が利用する建築物等に対する耐震診断費用の助成 ・助成見込件数：2件	—	建築指導課
	継続	ノ 通学路等の安全対策	市	R2 ~	○通学路等の危険なブロック塀等の除却費の一部を助成 ・助成件数：5件（参考）総数：21件	—	建築指導課
	継続	ハ 危険建築物の除却促進	市	H30 ~	○老朽等による危険建築物の除却費の一部を助成 ・助成件数：69件（参考）総数：255件	—	建築指導課
	ほぼ完了	ヒ 建築物の土砂災害対策工事への助成	市	H30 ~	○土砂災害特別警戒区域内にある既存住宅等の土砂災害対策工事に対する費用の一部を助成 ・相談件数：なし ・利用実績：なし	—	建築指導課
(2) 未来への継承							
	継続	ア 呉市学校防災週間における取組	市	R2 ~	○豪雨災害の記憶を次代へ継承することを目的に毎年7月6日を含む1週間を「呉市学校防災週間」として設定し、各学校の実情に応じて防災に向けた取組を実施	—	学校安全課

## 基本方針4 今後の防災・減災に向けた取組

### 施策 4-1 防災・減災に向けた体制の強化

取組区分	進捗区分	実施事業	実施主体	復興計画における実施年度	進捗状況等	課題	担当課
					○R3年度の実績 ●R4年度以降の予定等		
(2) 未来への継承							
継続	イ	防災体験学習機会の充実	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○呉市防災センターでの防災体験学習機会の提供                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績：63団体 2,006人</li> </ul> </li> <li>○呉市防災センターでの暴風等疑似体験装置の体験                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績：45団体 1,614人</li> </ul> </li> <li>○暴風等疑似体験装置の出張展示                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績：0団体 0人</li> </ul> </li> <li>※新型コロナウイルス感染症に伴う出張展示の中止</li> <li>●利用促進に向けた取組の実施及び検討</li> </ul>	—	予防課
継続	ウ	豪雨災害犠牲者追悼式の開催	市	R元～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豪雨災害犠牲者追悼式の開催                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から献花のみ実施</li> </ul> </li> </ul>	—	復興総室
継続	エ	災害遺構の保全・復興ツーリズムの検討	市	H30～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●災害の教訓や記憶を次世代に継承するため、被災箇所への説明板設置及び展示コンテンツの作成（R4年度）</li> </ul>	◎被災者への配慮や地域住民との合意形成	復興総室
新規	オ	いなし広場（安浦地区）の整備	市	R4～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一時避難所及び災害の教訓や記憶を継承する場として整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本設計及び実施設計（R4年度）</li> <li>・設計を基に、必要な機能の整備（R5年度以降）</li> </ul> </li> </ul>	◎被災者への配慮や地域住民との合意形成	復興総室